

あきる野市中学校部活動の地域連携について

1 背景

学校の部活動は、スポーツ・文化芸術に興味・関心のある同好の生徒が参加し、教師等の指導の下、学校教育の一環として行われ、スポーツ・文化芸術の振興を大きく支えてきました。また、体力や技能の向上を図る目的以外にも、異年齢との交流の中で、生徒同士や生徒と教師等との好ましい人間関係の構築を図ったり、学習意欲の向上や自己肯定感、責任感、連帯感の涵養に資するなど、生徒の多様な学びの場、そして活躍の場として、教育的意義を有しています。

しかしながら、今日においては、社会・経済の変化等により、教育等に関わる課題が複雑化・多様化し、学校や教師だけでは解決することができない課題が増えています。とりわけ、少子化が進展する中、部活動においては、従前と同様の運営体制での維持は難しくなっており、学校や地域によっては存続の危機にあります。

これらのことから、望ましいスポーツ・文化芸術環境を構築するという観点にたち、部活動の地域連携並びに地域の運営団体・実施主体による新たな部活動への移行に取り組み、部活動が地域、学校、競技種目等に応じた多様な形で最適に実施されることを目指すとしています。

2 東京都の方向性

令和7年度末までに、都内全ての公立中学校等で、地域や学校の実態に応じて、地域連携・地域移行に向けた取組を実施し、生徒が自主的・自発的にスポーツ・文化芸術活動に継続して親しめる環境を整備し、学校の部活動において、専門的な技術指導に加え、大会引率等ができる指導者を配置するなど、地域と連携して指導体制を整備するとしています。

3 あきる野市の今後の方向性

これらの状況を踏まえ、あきる野市においては、令和6年度を初年度として、学校部活動と地域の指導者が連携する「地域連携」により、実施可能な中学校の部活動から主に土曜日の活動について取組を進めていきます。

4 実施方法

- ① 市が経費を負担する（土・日曜日）。
- ② 活動場所は中学校を基本とする。
- ③ 市（スポーツ推進課）とNPO法人あきる野市スポーツ協会（以下「スポーツ協会」という。）が連絡・調整等を行い、スポーツ協会内にコーディネーターを配置する。
※市からスポーツ協会への委託を想定
- ④ 部活動はこれまでの部活動を基本として、主に土曜日の部活動を実施する際にスポーツ協会から指導者を派遣し、当面の間は部活動顧問とともに生徒（部員）の指導にあたる。
- ⑤ スポーツ協会のコーディネーターが指導者、中学校等との連絡調整等を行いながら円滑に活動が実施できるよう支援する。

5 今後のスケジュール

- 2月 地域連携部活の決定
- 4月 スポーツ協会と委託契約
- 4月 スポーツ協会内にコーディネーター配置
- 4月 地域連携スタート（主に土曜日）※条件が整う場合は随時追加

6 予算等

スポーツ協会委託料 約 800 万円

（内容）

- コーディネーター 1 名程度（スポーツ協会雇用 週 10 時間程度）
- 指導員謝礼 1 回 5,000 円、土日大会随同行（4 時間を超える場合）1 回 10,000 円
- その他全国大会等の指導員旅費及びスポーツ協会事務費

7 令和 6 年度想定される部活動

- 秋多中 …男子ソフトテニス部
- 東中 …陸上競技部、剣道部、技術研究部
- 西中 …陸上競技部、剣道部、（野球部、サッカー部）
- 御堂中 …卓球部
- 増戸中 …男子バドミントン部
- 五日市中…卓球部、女子ソフトテニス部